



7			・コントロールマーク設定の踏み切り	○				○	○			か、どのようなトレーニングが効果的かなど、考えながら行う。
7			・空中動作、着地動作	○				○	○			
7			・計測	○				○	○			
7	体育理論	2 文化としてのスポーツ	1 スポーツを文化としてとらえること					○	○			○ ・スポーツの文化的内容、メディア影響によるスポーツ文化の変容について意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。
7	(スポーツの発祥と発展)		2 スポーツ文化への多様なかわり方と変容					○	○			
8	陸上競技	長距離走	・10分間走	○				○	○			○ ・ストライド走法、ピッチ走法などから、自分に合ったフォームを取り入れ、ペース配分などを考えながら走る。
8			・20分間走	○				○	○			
9			・ロードワーク(3, 2km)	○				○	○			
9			・計測	○				○	○			
9	体育理論	3 オリンピックとパラリンピックの意義	1 オリンピックの意義					○	○			○ ・オリンピックとパラリンピックの意義について理解している。
9	(スポーツの発祥と発展)		2 パラリンピックの意義					○	○			
9	球技	ソフトテニス	・ラケットの握り方	○				○	○			○ ・ストローク、サーブ、ボレーなどの個人的技能の基本を身につけ、ゲーム等で発揮する。
9			・フォアストローク	○				○	○			
9			・バックストローク	○				○	○			
9			・ボレー	○				○	○			
9			・サーブ	○				○	○			
9			・ラリーゲーム・ミニゲーム	○				○	○			
9			・ダブルスゲームと審判法	○				○	○			
9			体育理論	4 スポーツが経済に及ぼす効果	1 スポーツと経済					○	○	
9	(スポーツの発祥と発展)	2 スポーツ産業の拡大						○	○			
9	バレーボール		・オーバーパス	○				○	○			○ ・バレーボールの基本的な個人技能や集団技能を身につけ、チームの特性を生かした攻撃と攻防の連携プレーをゲームで発揮する。
9			(キャッチパス・直上パス・オーバーハンドパス)	○				○	○			
9			・アンダーパス	○				○	○			
9			(片腕アンダー直上・両腕アンダー直上・アンダーハンドパス)	○				○	○			
9			・サーブ	○				○	○			
9			(アンダーハンドサーブ・フロッターサーブ・サイドサーブ)	○				○	○			
10			・レシーブ(3人レシーブ)	○				○	○			
10			・軟打へのランニングレシーブ)	○				○	○			
10			・スパイク(助走・ジャンプテップ・スウィング)	○				○	○			
10			・ブロック	○				○	○			
10			・攻撃につなぐトス	○				○	○			
10			・チームでの総合練習	○				○	○			
10			・ゲームおよび審判	○				○	○			
11			武道	柔道	・柔道着の着方	○				○	○	
11	・礼法(立礼、座礼、立ち方、座り方)	○						○	○			
11	・姿勢と組み方(自然体、自護体、相四つ、ケンカ四つ、引き手と釣り手)	○						○	○			
11	・受身(前受け身、後ろ受身、横受身、前回り受身)	○						○	○			
11	・進退動作(歩み足、継ぎ足)	○						○	○			
12	・崩し(八方崩し)	○						○	○			
12	・体さばき	○						○	○			
12	・立ち技(大腰、体落とし、刈り技、)	○						○	○			
12	・固め技と逃げ方(横四方、上四方、縦四方)	○						○	○			













教科	科目	単位数	種別	年次	
保健体育	保健	1	必修科目	1年	
使用教科書	現代高等保健体育 改訂版(大修館)			担当者	

学習目標  
保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成することを目指す。

- 学習方法
- ・現代社会と健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動が重要であることを学ぶ。
  - ・安全な社会生活について理解を深めるとともに、危険の予測・回避の方法や、応急手当の方法を学ぶ。

育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容
1 基礎的・基本的学力	基礎的・基本的学力を身につけ、その知識・技能を他の学習や生活の場面でも活用することができる。
2 課題解決能力	社会的諸事象を多面的・多角的に考察して、具体的な課題を設定し、解決に向かうことができる。
3 情報活用能力	多様な着眼点から、適切に情報を収集し、課題解決法や自分の考えの形成に役立てることができる。
4 自己表現力	目的や意図に応じて、自分の考えを分かりやすくまとめ、表現することができる。
5 主体性	課題解決に向け、主体的に追究することができる。
6 協働性	課題に対して、他者と連携し、力を合わせて解決を図ることができる。
7 自己理解	諸活動を通じて自己の在り方生き方を考えることができる。
8 社会貢献(社会参画)	地域社会とのつながりについて理解し、持続可能な社会について考察することができる。

以上の観点をふまえ、授業の取り組みや単元テスト、課題提出状況などを総合的に評価します。

- 担当者から
- ・1単位の教科なので休まないこと。
  - ・ノートをしっかりととること。

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価規準			評価方法	
				1	2	3	4	5	6	7	8	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
4	現代社会と健康	1 健康の考え方と成り立ち	・健康についての多様な考え方	○	○								・健康は、様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを理解している。 ・生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解している。 ・喫煙と飲酒は生活習慣病などの要因になることを理解している。 ・薬物乱用は心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないことを理解している。 ・精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること。また、疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることを理解している。 ・感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。	・現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。 ・現代社会と健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。	・現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	授業態度 発問評価 単元テスト プリント、課題の提出状況
4			・健康の成り立ちとその要因	○	○											
4		2 私たちの健康のすがた	・わが国における健康水準の向上	○	○											
4			・わが国における健康問題の変化	○	○											
5		3 生活習慣病の予防と回復	・生活習慣病とその種類	○	○											
5			・予防から回復まで	○	○											
5		4 がんの原因と予防	・がんとその種類	○	○											
5			・がんの予防	○	○											
6		5 がんの治療と回復	・がんの治療と緩和ケア	○	○											
6			・がんとともに生きる社会づくり	○	○											
6		6 運動と健康	・健康からみた運動の意義	○	○											
6			・健康によい運動の仕方	○	○											
7		7 食事と健康	・健康的な食生活の意義	○	○											
7			・健康に良い食事のとり方	○	○											
7		8 休養・睡眠と健康	・健康からみた休養の意義	○	○											
7			・健康からみた睡眠の意義	○	○											
8	9 喫煙と健康	・喫煙の影響	○	○												
8		・喫煙への対策	○	○												
8	10 飲酒と健康	・飲酒の影響	○	○												
8		・飲酒への対策	○	○												
9	11 薬物乱用と健康	・薬物乱用の影響	○	○												
9		・薬物乱用の要因と対策	○	○												
9	12 精神疾患の特徴	・精神疾患の要因と種類	○	○												
9		・精神保健の今日的課題	○	○												
10	13 精神疾患の予防	・日常生活における精神疾患の予防	○	○												
10		・精神疾患の早期発見・早期治療	○	○												
10	14 精神疾患からの回復	・専門家による支援と治療	○	○												
10		・社会環境の整備	○	○												
11	15 現代の感染症	・感染症とは	○	○												
11		・さまざまな感染症	○	○												
11	16 感染症の予防	・感染症予防の3原則	○	○												
11		・現代の感染症対策	○	○												



教科	科目	単位数	種別	年次	
保健体育	保健	1	必修科目	2年	
使用教科書	現代高等保健体育(大修館)			担当者	

学習目標  
保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成することを目指す。

学習方法  
・生涯を通じる健康の保持増進や回復には、各生活段階の健康課題に応じ自己の健康管理及び環境づくりが重要であることを学ぶ。  
・健康を支える環境づくりについて理解を深め、さまざまな情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することを旨とする。

育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容
1 基礎的・基本的学力	基礎的・基本的学力を身につけ、その知識・技能を他の学習や生活の場面でも活用することができる。
2 課題解決能力	社会的諸事象を多面的・多角的に考察して、具体的な課題を設定し、解決に向かうことができる。
3 情報活用能力	多様な着眼点から、適切に情報を収集し、課題解決法や自分の考えの形成に役立てることができる。
4 自己表現力	目的や意図に応じて、自分の考えを分かりやすくまとめ、表現することができる。
5 主体性	課題解決に向け、主体的に追究することができる。
6 協働性	課題に対して、他者と連携し、力を合わせて解決を図ることができる。
7 自己理解	諸活動を通じて自己の在り方生き方を考えることができる。
8 社会貢献(社会参画)	地域社会とのつながりについて理解し、持続可能な社会について考察することができる。

以上の観点をもまえ、授業の取り組みや単元テスト、課題提出状況などを総合的に評価します。

担当者から  
・1単位の教科なので休まないこと。  
・ノートをしっかりとること。

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価規準			評価方法	
				1	2	3	4	5	6	7	8	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
4	生涯を通じる健康	1 ライフステージと健康	・ライフステージと死亡や病気の関係	○	○									・生涯を通じる健康の保持増進や回復には、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解している。 ・生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断している。 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	授業態度	
4			・各ライフステージにおける健康課題とその支援	○	○										発問評価	
4		2 思春期と健康	・思春期の体と健康	○	○										単元テスト	
4			・思春期の心と健康	○	○											
5		3 性意識と性行動の選択	・性意識とその尊重	・性に関する情報と性行動	○	○										プリント、課題の提出状況
5				・性に関する情報と性行動	○	○										
5		4 妊娠出産と健康	・受精、妊娠、出産	・母子保健サービスの活用	○	○										
5				・母子保健サービスの活用	○	○										
6		5 避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と避妊法	・人工妊娠中絶	○	○										
6				・人工妊娠中絶	○	○										
6	6 結婚生活と健康	・結婚生活の基盤となる心身の発達	・結婚生活と家族の健康	○	○											
6			・結婚生活と家族の健康	○	○											
7	7 中高年期と健康	・加齢による変化と健康	・高齢者の健康を支える取り組み	○	○											
7			・高齢者の健康を支える取り組み	○	○											
7	8 働くことと健康	・働くことと健康のかかわり	・働き方と健康問題の変化	○	○											
7			・働き方と健康問題の変化	○	○											
8	9 労働災害と健康	・労働災害とその要因	・労働災害の防止	○	○											
8			・労働災害の防止	○	○											
8	10 健康的な職業生活	・職場における取り組み	・仕事と生活の調和	○	○											
8			・仕事と生活の調和	○	○											
9	健康を支える環境づくり	1 大気汚染と健康	・大気汚染の原因と健康影響	○	○								・健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ・健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。			
9			・大気にかかわる地球規模の問題	○	○											
9		2 水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁とその健康影響	○	○											



教科	科目	単位数	種別	年次
保健体育	生涯スポーツ	2	選択科目	異年次合同
使用教科書	なし		担当者	

学習目標  
 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。

学習方法  
 ・生涯を通して、スポーツの推進及び発展に寄与するための課題研究に主体的に取り組む。  
 ・スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、必要な技能を身に付ける。

育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容
1 基礎的・基本的学力	基礎的・基本的学力を身につけ、その知識・技能を他の学習や生活の場面でも活用することができる。
2 課題解決能力	社会的諸事象を多面的・多角的に考察して、具体的な課題を設定し、解決に向かうことができる。
3 情報活用能力	多様な着眼点から、適切に情報を収集し、課題解決法や自分の考えの形成に役立てることができる。
4 自己表現力	目的や意図に応じて、自分の考えを分かりやすくまとめ、表現することができる。
5 主体性	課題解決に向け、主体的に追究することができる。
6 協働性	課題に対して、他者と連携し、力を合わせて解決を図ることができる。
7 自己理解	諸活動を通じて自己の在り方生き方を考えることができる。
8 社会貢献(社会参画)	地域社会とのつながりについて理解し、持続可能な社会について考察することができる。

学習評価  
 以上の観点をふまえ、総合的に評価します。

担当者から  
 ・実技を中心に実施します。  
 ・積極的に授業に参加して生涯にわたってスポーツに取り組めるような計画を立て実践できるようになるよう。

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価規準			評価方法
				1	2	3	4	5	6	7	8	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	豊かなスポーツライフの設計	生涯スポーツの見方・考え方	社会の変化とスポーツの役割について考える						○	○	○	・豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解している。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。	レポート提出		
5			ライフステージに対応したスポーツの楽しみ方について考える						○	○	○				
6		ライフスタイルに応じたスポーツ	色々なスポーツライフスタイルについて考える						○	○	○				
7			豊かなスポーツライフの設計						○	○	○				
8	マイスポーツライフ①	マイスポーツライフの設計	生涯を通して取り組めるスポーツの設計①						○	○	○	・生涯を通して取り組めるスポーツの設計の仕方を理解している。 ・生涯を通して取り組めるスポーツの設計の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 ・生涯を通して取り組めるスポーツの設計の仕方について、学習に主体的に取り組もうとしている。			
9			マイスポーツライフを実践する	生涯を通して取り組めるスポーツの実践①						○	○			○	
10			リーダーとしてマイスポーツライフを実践する	グループリーダーとして実践する①						○	○			○	
11		マイスポーツライフ②	マイスポーツライフの設計	生涯を通して取り組めるスポーツの設計②						○	○			○	
12	マイスポーツライフを実践する			生涯を通して取り組めるスポーツの実践②						○	○	○			
1			リーダーとしてマイスポーツライフを実践する	グループリーダーとして実践する②						○	○	○			
2			リーダーとしてマイスポーツライフを実践する	グループリーダーとして実践する②						○	○	○			
3		リーダーとしてマイスポーツライフを実践する	グループリーダーとして実践する②						○	○	○				

教科	科目	単位数	種別	年次	
保健体育	スポーツII	2	選択科目	2年	
使用教科書	なし			担当者	

学習目標  
 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。

学習方法  
 ・必修体育をベースに、さらに高度な技術、技能を身に付け個人や集団のレベルアップを目指します。  
 ・種目によってグループ学習・男女共修・男女別学習・習熟度別学習の授業形態で行います。

育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容
1 基礎的・基本的学力	基礎的・基本的学力を身につけ、その知識・技能を他の学習や生活の場面でも活用することができる。
2 課題解決能力	社会的諸事象を多面的・多角的に考察し、具体的な課題を設定し、解決に向かうことができる。
3 情報活用能力	多様な着眼点から、適切に情報を収集し、課題解決法や自分の考えの形成に役立てることができる。
4 自己表現力	目的や意図に応じて、自分の考えを分かりやすくまとめ、表現することができる。
5 主体性	課題解決に向け、主体的に追究することができる。
6 協働性	課題に対して、他者と連携し、力を合わせて解決を図ることができる。
7 自己理解	諸活動を通じて自己の在り方生き方を考えることができる。
8 社会貢献(社会参画)	地域社会とのつながりについて理解し、持続可能な社会について考察することができる。

以上の観点をふまえ、総合的に評価します。

担当者から  
 ・積極的に授業に参加して運動に興味・関心・意欲・態度をもって取り組むこと。  
 ・どの競技に関しても安全面を留意して運動に取り組むこと。  
 ・選択者の人数によって実施できる種目が限られてくる可能性があることを理解すること。

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価規準			評価方法			
				1	2	3	4	5	6	7	8	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
4	活動計画立案		前期分(月別)の活動計画を立てる											・運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動し、目的に応じた技能を身につけることができる。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動ができる。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	課題の提出状況	
5	球技	○サッカー	・鳥かご、ポゼッション・ボール回しの応用											・自分が蹴りたいところにきちんとコントロールして蹴ることができる。 ・シュートを打つ人の蹴りやすいところに落とすことができる。 ・クロスボールをゴールにダイレクトで合わせることができるか。	・状況を瞬時に判断し、シュート・パスすることができる。 ・味方のことを考えたポジションをとることができる。	・個人技能を使いながら、チームのことを考えた作戦、動きができる。 ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	授業態度	
5			・リターンパスからのシュート														発問評価	
5			・シュート練習・クロスからのシュート															スキルテスト
5			・3対3・5対5のシュートゲーム															プリント、課題の提出状況
6			・フォーメーション練習															
6			・ゲーム															
6	○ソフトボール	・オーバーハンドスロー・キャッチング ・ノック練習(相手の胸をめぐらして・ゴロの捕球から送球・フライの捕球から送球) ・ゲッターを取る練習 ・バッティング(トスバッティング・スタンドティーバッティング) ・中継プレー、カットオフの練習 ・ゲーム												・長い距離でも正確に送球できるか。 ・ボールの正面・落下地点に素早く入ることができるか。 ・球を正確にうつることができる。	・長打された場合など、中継に入り周りを見て判断できるか。 ・得点をとるために打者・走塁者・守備位置を見て判断してプレーをすることができる。	・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。 ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	授業態度	
6																	発問評価	
7																		スキルテスト
7																		プリント、課題の提出状況
7																		
8																		
8	○ソフトテニス	・サーブ、ボレー ・スマッシュ・サービスボールを打ちかける ・いろいろな方向へのボレー、連続ボレー ・ラリーゲーム、ダブルスゲーム												・正確に狙ったところに打つことができるか。 ・どんな方向にきても対応ができるか。 ・正しく身につけた技術を仲間に教えることができる。	・ラケットを上げながらボールの落下地点を予測することができるか。 ・正しく身につけた技術を仲間に教えることができる。	・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。 ・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	授業態度	
9																	発問評価	
9																		スキルテスト
9																		プリント、課題の提出状況
10	活動計画立案		後期分(月別)の活動計画を立てる											・運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動し、目的に応じた技能を身につけることができる。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動ができる。	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	課題の提出状況	
10	球技	○バスケットボール	レイアップ、2P、3P											・テンポよく・正確にシュートを打つことができるか。	・周りの状況を判断してプレーすることができるか。	・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	授業態度	

10		2対2・3対3、ツーマン、スリーメン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・味方のスピード落とすことなく、パスすることができるか。	・組織的な動きで相手のスキをつくることができる。	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	発問評価 スキルテスト プリント、課題の提出状況
10		・スクリーンプレー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
10		・速攻練習、4対4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
10		・ゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
11	○バレーボール	・サーブの打ち分け、サーブレシーブ(3人)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・狙った所に打つことができるか。誰がレシーブするかお互いに指示することができるか。	・落下地点をよんでジャンプし、スパイクを打つことができるか。	・グループで協力し合い、レベルにあったメニューで練習できるか。	授業態度
11		Aクイック、Bクイック	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・相手のトスや助走を見て、すばやくポジションをとることができるか。	・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	発問評価	
11		・ブロック、攻撃につながるトス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	スキルテスト	
11		・グループでの練習	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	プリント、課題の提出状況	
11		・ゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。		
12	○バドミントン	・ロングハイサーブ、・ショートサーブ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・素早く落下地点に入り、狙った所に打つことができるか。	・周りの状況を判断してプレーすることができるか。	・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	授業態度
12		・ハイクリヤー・ドライブ・ドロップ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・どんな方向にきても対応ができるか。	・ペアで課題や苦手部分を克服することができるか。	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	発問評価
12		・ホームポジションからのフットワーク	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	スキルテスト
12		・ヘアピン・スマッシュ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	プリント、課題の提出状況
1		半面コートのゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	
1		・ゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	
1	○卓球	・フォアハンドストローク	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・相手が取りづらいコースに打ち分けすることができるか。	・サーブを出し、素早く基本姿勢にもどり、次の攻撃に備えることができるか。	・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	授業態度
1		・カットとカット打ち	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・狙った所に打つことができるか。手首を使い、横回転をかけることができるか。	・相手が嫌なところに打つことができるか。	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。	発問評価
2		・スマッシュ・サイドスピン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	スキルテスト
2		・3球目攻撃	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	プリント、課題の提出状況
3		・サーブ、2対1のゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	
3		・シングルのゲーム、ダブルスのゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			・個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	



